

# たかそ 連携だより

1  
月号

2026年発行  
第228号

年頭のご挨拶 ..... 2 ~ 4

院長 小川 哲史

副院長 鯉淵 幸生

副院長 広井 知歳

統括診療部長 伊藤 郁朗

地域医療支援・連携センター長 佐藤 正通

最新の医学 核医学治療  
セラノスティクスのご紹介 ..... 5

画像診断センター部長 根岸 幾

地域連携症例検討会  
総合診療科・内科 ..... 6

内科系診療部長 佐藤 正通

緩和ケアニュース	7
栄養だより	8
医師紹介コーナー	9
地域医療連携登録医のご紹介	10~11
セカンドオピニオンのご案内	12~13
外来診療担当表	14~15
院長閑話	16

From  
谷川岳

撮影：患者サポートセンター 後藤 雅美

●地域医療支援病院 ●がん診療連携拠点病院

独立行政法人国立病院機構

高崎総合医療センター



〒370-0829 群馬県高崎市高松町36  
代表 (TEL) 027-322-5901  
URL <https://takasaki.hosp.go.jp/>

地域医療支援・連携センター(医療機関専用ダイヤル)  
(TEL) 027-322-5835  
(FAX) 027-322-5925

## 【理念】

患者さんから信頼される病院を目指します

## 【基本方針】

- 常に患者さん本位の医療を心がけます
- 研鑽に励み、安全で良質な医療を提供します
- 医療連携を積極的に推進し、地域医療に貢献します
- 良き医療従事者の育成に努めます
- 臨床研究を推進します
- 健全な病院経営を行います

## 【看護の理念】

人間の尊厳を大切にし、専門的な知識、技術を持ち、心のこもった看護を提供します

## 【患者さんの権利を守ります】

- 誰でも良質で安全な医療を受ける権利があります
- 患者さんの人格や価値観が尊重され、医療提供者との相互協力のもとで医療を受ける権利があります
- 病気、治療等について、十分な説明を受ける権利があります
- 他の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります
- 病気等について十分な説明を受けたうえで、自分の意志で検査や治療方法を選択したり、他の医療機関を選択する権利があります
- 医療情報に関する個人のプライバシーが守られる権利があります

# 令和8年 年頭のご挨拶



院長  
小川 哲史

明けましておめでとうございます。

昨年は、毎年記録を更新する（！）猛暑とともに、多発するクマの被害、特に市街地への出没が大きな問題となりました。地球規模の気候変動への対応とともに野生動物との共存について考えさせられた一年でした。また、医療界では物価高騰や人件費の高騰などにより7割以上の病院が赤字経営という大変に厳しい一年でした。

さて、当院における昨年の主な臨床実績です。4月から11月の8か月間における紹介患者数は13,270例、新入院患者数は10,521例、手術件数は4,039件といずれも過去最高の件数で、また、救急車搬送件数は4,101例と群馬県内で最も多い受け入れ件数でした。経営状況も良好で、ご紹介いただきました先生方にこの場を借りて感謝を申し上げます。

新たな診療体制としては、当院に2台ありますリニアック放射線治療装置を、最新鋭の機器に入れ替えし、より有効で安全な治療が可能となりました。さらに、県内ではほとんど実施されていない、神経内分泌腫瘍や骨転移のある再発前立腺がんなどに対する放射性同位元素内用療法を開始しました。また、外科治療では悪性腫瘍に対するロボット手術も該当する診療科で順調に実施しております。

地域連携では、これまで取り組んできた「心不全病病間地域連携」、「高崎市CKD（慢性腎臓病）病診連携」、「高崎市医科歯科連携」、「救急患者連携搬送による地域連携（いわゆる下り搬送）」などの連携を強化するとともに、昨年導入したインターネットでの外来予約など、医療DXの導入を推進するなどして、患者さんや地域の先生方が利用しやすいよう改良していきます。

今年も高崎市・安中市などの行政や医師会等の地域医療機関と連携し協力しながら、市民の方々の命と健康を守るため、がんをはじめとした高度医療や救急医療の充実に、職員一同努めていきます。ご支援、ご指導のほどよろしくお願ひ申し上げます。



副院長  
鯉淵 幸生

あけましておめでとうございます。2025年10月21日、高市早苗総理大臣が誕生しました。「ワークライフバランス」を捨て「働いて働いて働いてまいります」との就任あいさつはご自分の決意を述べたものではあります、我々国民に対しても強烈なメッセージ性を持っていました。その後も、「働き方改革の見直し」を指示するなど、「日本人はもっと働けるはずだ」と発信し続けています。医療においてはご自身が関節リウマチに罹患し、手術を受けられていることもあり、「健康医療安全保障」を中心政策の一つに掲げ、医療施設や医療供給体制の維持が大切と述べています。評価は人によって分かれるとと思いますが、パワハラまがいの発言も爽快で、私はわが国初の女性宰相を好意的に受け入れています。高市首相は1961年3月生まれで、3月で定年を迎える私と同年齢同学年です。首相の叱咤激励を受け、もうひと頑張りしなければ、と決意を新たにしているところです。



副院長  
広井 知歳

新年あけましておめでとうございます。旧年中は当院の運営にあたり、皆様から温かいご理解とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。昨今、高齢化が急速に進むとともに、医療資源の減少や政策の変化など、私たちの医療を取り巻く環境は年々厳しさを増しております。そのような中にあっても、当院では急性期基幹病院としての役割を果たすべく、地域の医療機関の先生方と協力しながら、皆様が安心できる高品質な医療の提供に尽力してまいります。

今後も高崎安中地域は勿論のこと西毛地域全体の基幹病院として、“私たちの地域を健康にする”を目標に、職員一同誠心誠意取り組んでまいります。新しい一年が皆様にとりまして、健康で実り多い年となりますよう心からお祈り申し上げるとともに、本年も変わらぬご支援、ご指導を何卒よろしくお願い申し上げます。



統括診療部長  
伊藤 郁朗

新年あけましておめでとうございます。旧年中は当院との連携にご協力いただき、誠にありがとうございました。

医師の働き方改革が本格施行され2年が経過しました。当医でも時間外労働の適正化やタスクシフトの推進により、医療提供体制の見直しを進めています。紹介や救急の患者さんについては、地域の先生方との連携をより一層強化し、患者さんにとって切れ目のない医療を提供できるよう努めてまいります。

また、ロボット支援手術「ダ・ヴィンチ」の適応拡大に伴い、低侵襲手術の選択肢が広がっております。泌尿器科、消化器外科、呼吸器外科、婦人科で施行した手術数も350件を超えるました。術式も各診療科複数の術式が可能となっています。ご紹介いただく際には、術式や適応疾患などの情報提供を丁寧に行い、患者さんや先生方双方にとって安心できる体制を整えてまいります。

本年も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げるとともに、皆様のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。



高崎総合医療センター  
地域医療支援・  
連携センター長  
佐藤 正通

新年あけましておめでとうございます。  
旧年中は大変お世話になりました。  
令和8年も、どうぞ宜しくお願い致します。

令和7年は皆様方にとりましてどんな一年になったのでしょうか。人それぞれにおいて、認識は千差万別だと思いますが、国内外の情勢、人々の暮らしなどへ想いをはせると、一応にして不安定で厳しい一年であったと私は認識しております。医療や介護、福祉といった社会保障にあっても先行きの不透明感がさらに増した一年でもありました。そんな一年ではありましたが、高崎総合医療センターにおきましては、念願のWeb予約を導入することができました。昨年多くの患者さんを高崎総合医療センターへ御紹介頂きましたことに深く感謝申し上げます。同時に、新規に導入させて頂きましたWeb予約の普及推進に努めて参ります。是非、皆様方にご利用頂ければ幸いです。また、「住んでいる地域に二人の主治医」をモットーに、傷病が安定化した後の診療につきましては、逆紹介といった形で地域の先生方へ以後の診療

を依頼した件数も飛躍的に増えた1年でもありました。このような地域医療連携の進化型が示すように、地域内既存の限られた医療資源をもって患者診療継続を担っていくためには、急性期と慢性期・維持期の診療を分けていく必要がございます。超高齢社会である現在日本の診療提供体制として、そして医療機関をご利用される患者さんやご家族の利便性、そして変わり続ける診療ニーズに対応することができる診療システムだと考えております。高崎総合医療センターでは今必要とされる診療がいつでも提供できるように、地域を担う先生方とシームレスで安全・安心な地域医療連携に取り組んでおります。また安全・安心な診療提供を目的に、医療安全や診療の質の向上に全職員をもって努めて参ります。加えまして、地域医療支援病院であります高崎総合医療センター主催の講演会や勉強会、親睦会などに多大なるご理解を頂き、ご参加頂きましたことにも深く感謝申し上げると共に、より地域の医療者にとって有意義なものとなるよう令和8年も引き続き研鑽を積んで参ります。今年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

# 最新の医学 核医学治療

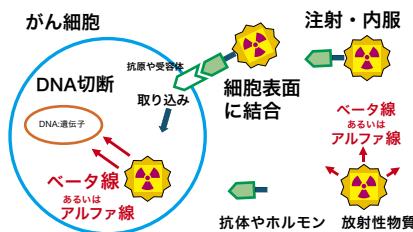
## セラノスティクスのご紹介

画像診断センター部長 根岸 幾



はじめまして、高崎総合医療センターの画像診断センターでは2010年4月から核医学治療という診療を行っております。がん細胞を破壊できる放射性物質を直接がん細胞に送り込むことで治療します。送り込み方は複数あります。

送り込む放射性物質は放射性同位元素といいます。不安定な状態の原子核でできています。そのため自然に核分裂してさまざまな放射線を出します。出てくる放射線を放射能といいます。ベータ線、アルファ線、ガンマ線などが出てきます。これらの放射線は生体内で原子核周りの電子をはじき飛ばす作用を持っています。これらをまとめて電離放射線と呼んでいます。電離放射線は遺伝子のDNAを切断したりして組織障害を起こして、細胞が死滅することにつながります。ベータ線よりアルファ線の方が組織障害は強いです。その代わり組織を貫通する透過性は弱くベータ線が約2.2mm、アルファ線は0.1mm未満です。実際に治療に使われるのはベータ線とアルファ線です。ガンマ線は組織障害は弱い代わりに透過性が強く周囲の被ばくの主因になりますが、画像を作るのに使われます。ベータ線を放出する同位元素はたいがいガンマ線を出しますので治療と画像診断の両者ができるメリットがあります。すなわち治療と効果判定が同時にできるということです。



がん細胞に放射性同位元素をどのように送り込むかについてみてみます。

- ①がん細胞の表面の抗原（目印）に抗体を使って結合させてがん細胞に取り込ませる。
- ②がん細胞の表面のホルモン受容体に結合する類似物質を使って結合させてがん細胞に取り込ませる。
- ③がん細胞の表面の神経伝達物質受容体に結合する類似物質を使って結合させてがん細胞に取り込ませる。
- ④がん細胞の表面の取り込みチャンネルを通過する物質を使って取り込ませる。

前立腺がんのブルヴィクトは①

神経内分泌腫瘍のルタテラは②

褐色細胞腫のライアットは③

甲状腺がんの放射性ヨードは④

に当たります。以前は腫瘍めがけて抗がん剤を送り込む考え方をわかりやすくたとえてミサイル療法と言っていたことがありました。それに似ています。現在は以上に述べました治療をセラノスティクスと呼んでいます。セラピーTherapy：治療、ヒダイアグノスティクスDiagnostics：診断をつなぎ合わせた言葉です。同じ働きをする放射性同位元素を1つか2つ使うことで診断と治療を同時に評

価できるということを意味します。手術のように体を傷つけることなくできるという点が非侵襲的で体に優しいといえます。これから特に発展していく治療法です。

### 当院画像診断センターの核医学治療について ご紹介いたします。

当センターの核医学治療の歴史は2010年4月からストロンチウム骨疼痛緩和療法を開始しました。続いて2011年に甲状腺がんアジュバント放射性ヨード治療（外来アブレーション）をスタートしました。その後2020年10月からラジウム骨転移のみの去勢抵抗性前立腺がん治療を始めました。今回は2025年12月から神経内分泌腫瘍と2026年1月から転移のある前立腺がんのルテチウム治療を開始致します。現在ストロンチウムは終了しております。

#### 1. 甲状腺外来アブレーション

甲状腺がんで甲状腺を全摘、リンパ節も全摘されている方が対象です。放射性ヨードI-131を1回内服します。外科切除をされた医療機関を通じてご紹介いただくことで外来在宅治療を受けられます。事前にお食事のヨード制限が2週間は必要になります。

#### 2. ゾーフィゴ：骨転移のある去勢抵抗性前立腺がん治療

前立腺がんでホルモン療法が効かなくなつて去勢抵抗性となられた方で骨転移だけがある方が対象です。放射線外照射のしにくい複数ある骨転移のための治療です。一度に複数ある骨転移を治療します。塩化ラジウムRa-223を4週あけて6回注射します。外来の治療で済みますが、6か月かかります。前立腺がんの治療をされている医療機関から当院にご紹介いただき外来治療を受けられます。骨シンチグラフィーで転移の陽性が確認できた方に治療させていただきます。

#### 3. ルタテラ：神経内分泌腫瘍治療

神経内分泌腫瘍で外科療法や薬物療法で再発や転移ある場合に行います。入院治療となります。ソマトスタチン受容体シナチで転移や再発のすべてに集積が認められた方が対象です。外科治療や薬物治療を受けられている医療機関から、高崎総合医療センター消化器病センターに紹介いただき、適応となれば、消化器病センターに入院していただき、画像診断センターの方でルタテラ治療となります。2泊3日から3泊4日です。ルテチウムオキソドトレオチドLu-177を投与します。8週間隔で4回投与します。6か月かかります。

#### 4. ブルヴィクト：ホルモン療法の効かなくなつた去勢抵抗性前立腺がんの治療

去勢抵抗性前立腺がんと診断され治療を受けられている医療機関から高崎総合医療センター泌尿器科に紹介をいただきます。そこで適応が認められれば泌尿器科に入院していただき、画像診断センターの方でブルヴィクトの治療を行います。2泊3日から3泊4日です。ルテチウムビビボチドテトラキセタンLu-177を6週間隔で6回投与します。7か月と1週間かかります。

# 地域連携 症例検討会



座長  
吉田 秀忠 先生  
(吉田内科)

2025年11月18日高崎総合医療センター総合診療科・内科領域の地域連携症例検討会を、ハイブリッド形式で開催させて頂きました。遅い時間に診療でお疲れのところ、ご参加頂きました先生方、そして会場に足を運んで下さいました先生には大変感謝しております。どうもありがとうございました。



この度は日頃御紹介頂きました患者さんについて、症例報告開始時には診断病名は提示せず、診断に至る医師（私）の思考プロセスをトレースし、臨床推論を展開する形で報告させて頂きました。以前、患者さんを御紹介頂く地域の先生方から、この提案を頂き、私自身も非常に興味を持ち、このような形式で行わせて頂きました。検討会中にあっては、症例ごとに多くの御質問を頂き、また御参加された先生からの御指摘からクリニカルパールまで、CHATを通じてリアルタイムで御教授頂きました。地域連携症例検討会にあって、日頃行われている臨床カンファレンスさながらに、念願でありました双方向の症例検討が叶った次第

## 総合診療科・内科領域疾患の 診断と治療の連携

内科系診療部長  
佐藤 正通



にございます。また先生方から頂きました質問の内容もとても建設的なものばかりであり、発表させて頂きました私自身が多くの知識を享受することができ、検討会の最中から、感無量でありました。しかし時間の兼ね合いで、まとめた12症例の半分程度は報告できず、今後に予定しております検討会の改良に繋げていこうと考えております。この度の症例検討会を通じ、同検討会の進化型（理想形）の一端を垣間見た思いであります。生涯教育が必須とされる医師にあって、講演を聴くだけの座学と比較し、双方向の議論、情報提供は学習効率を高めることが知られています。ご参加頂きました先生方には深く感謝申し上げます。

これからも高崎総合医療センターでは、御紹介頂きました患者さんにつきまして、各専門領域別に、月1回のペースで地域連携症例検討会を開催させて頂きます。ご参加される先生方にとって有意義かつ連携診療上有機的な検討会となるよう、精度向上を目指し練磨して参ります。地域を担う多くの先生方にご参加頂きますよう、これからもどうぞ宜しくお願ひ致します。



# 緩和ケア ニュース

## 緩和的放射線治療ってなに？

放射線治療は根治照射・予防照射・緩和照射の3つに大別されます。

今回のテーマの緩和的放射線治療とは、がんが引き起こす痛みをはじめとする様々な症状を軽減し、患者さんのQOL（生活の質）の向上を目的として行われる放射線治療のことを指します。



## 緩和的放射線治療ってどんなことをするの？

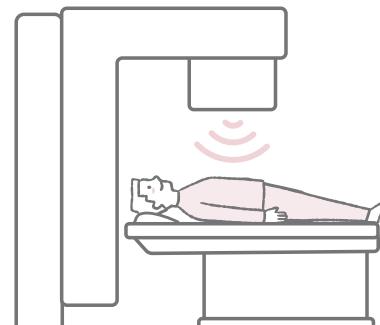
- ① 放射線治療医による診察を行い、治療方針を決めます。
- ② 治療計画専用のCTを撮影し、治療の計画を作ります。

治療回数は患者さんの状態に合わせて決定します。

1回の治療にかかる時間は10～15分程度です。

動かないで横になっていることが重要です。

治療前に予防的に痛み止めを使うこともできます。



### 治療が役に立つケース

骨への転移による痛みを和らげます

約60～90%の患者さんで痛みの緩和が期待できます

脊椎（背骨）へ腫瘍が転移した際に起きる痛みや麻痺を改善します

脊椎（背骨）へ転移した腫瘍により脊髄（神経）が押され

痛み・麻痺を引き起します

麻痺の症状が出てから早期に治療を開始したほうが効果が期待できます

緩和ケアチームや放射線治療医・看護師・診療放射線技師など様々なメンバーで緩和的放射線治療を支えています。

気になる症状等あれば主治医へご相談ください。

# 栄養だより

## がん病態栄養専門管理栄養士を知っていますか？

— たかそう管理栄養士のお仕事シリーズ第二弾 —

日本において、がんは昭和56年から現在まで死因の第1位です。がんに罹患すると、病気そのものや治療による影響、精神的な苦痛などにより栄養摂取が困難な状態となることも少なくありません。がんの治療・療養を行う上で適切な栄養管理は必要不可欠であり、栄養管理を円滑に行うためには、がんに対する正しい知識と技術を有していることが重要です。

### がん病態栄養専門管理栄養士について

「がん病態栄養専門管理栄養士」は、日本栄養士会と日本病態栄養学会共同の認定資格です。がんの栄養管理・栄養療法に関する実践に即した知識と技術を有する栄養の専門職として、がんに特化した管理栄養士の育成とチーム医療への連携強化を目的に平成26年度より認定制度がスタートしました。がんに対する予防・治療・ケアに食と栄養の側面から寄与することで、がん診療の向上と医療の適正化が図られることが期待されています。現在全国に約1,200名の認定者がおり、当院にも1名が在籍しています。(参考：日本栄養士会HP)

### どんなことをしているの？

入院中または外来通院の患者さんに対して、がんの種類や既往歴、治療方法、経過や方針、生活背景など、個々の状況に合わせた栄養管理の提案や食事の工夫などに関する栄養指導を行い、がん患者さんやそのご家族の栄養・食事を支援します。体重減少や栄養状態の悪化により体力が低下すると、治療の継続自体が難しくなる場合があることが知られています。また現代ではインターネットや書籍などに情報が溢れ混乱を招いたり、食欲低下や味覚異常等の症状により本来楽しいはずの食事が負担になってしまう場合もあります。治療効果を高めるための栄養管理はもちろん、陥りがちな悪循環を断ち切るきっかけづくりなど、栄養・食事の不安や困りごとに対して様々な面からサポートしています。

相談をご希望の方がいらっしゃいましたら栄養管理室までご連絡ください。



# 医師紹介

当センターの医師を紹介します。



## 皮膚科

なかじま みちこ  
**中島 理子**

皮膚科の中島理子と申します。今年度より当院に着任致しました。出身は群馬県前橋市で、大学は北海道の札幌医科大学を卒業しました。大学在学中は空手道部、アカペラ部に所属しており、部活と勉学に励む日々でした。札幌の冬は長く、また雪や曇天が多いので、群馬に戻ってきたときには冬の日光に感動したのを覚えています。

当科はにきびやじんま疹などの一般的な皮膚疾患をはじめとして、アトピー性皮膚炎、乾癬、皮膚感染症、皮膚悪性腫瘍など幅広い疾患に対応し、診療を行っております。皮膚は「最大の臓器」と言われることもあり、外界からの刺激を防ぐ重要な役割を担っています。また内臓臓器と異なってその疾患が目に見える変化として現れるため、かゆみや痛みだけでなく生活の質（QOL）の低下や心理的負担に繋がりやすいことが特徴です。こういった患者さんの身体的・精神的な苦痛に寄り添いながら、一人ひとりに最適な治療を提供できるように日々心がけて診療を行っております。地域の皆さまの健やかな生活を支えるため、今後も丁寧で誠実な医療を提供して参りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

2025年4月より高崎総合医療センター歯科口腔外科で勤務させていただいております。

歯科口腔外科では様々な口腔外科疾患や全身疾患を有しており、開業歯科医院では対応が困難な患者さんなどの診療にあたっております。当院では4月より口腔ケアチームが立ち上がり、その活動にも携わらせていただいております。医師、摂食嚥下障害認定看護師、歯科衛生士、歯科医師などの多職種がチームとなり入院中の患者さんを口腔内からサポートしております。毎日チームで回診を行い、ケア方法や治療方針などを検討します。当院は急性期病院であるため、介入途中で退院や転院になることもありますが、継続した歯科的介入が必要な場合も多くあります。その場合は地域の歯科医院や病院にも情報提供書などを作成し、途切れ

ない治療やケアの提供を目指しております。地域の先生方にもご協力をご依頼があることがあるかと思いますが、その際にはよろしくお願ひいたします。歯科診療を通じて微力ではありますが、地域医療へ貢献していきたいと考えております。至らぬ点も多々あるかと思いますが、今後とも何卒よろしくお願ひいたします。

## 歯科口腔外科

はらだ ゆうこ  
**原田 優子**

# 地域医療連携登録医のご紹介

地域医療連携登録医の皆さんとパートナーシップを組んで診療に取り組んでいます。

## まゆずみ眼科医院

### 院長あいさつ

当医院では「最先端の医療を提供」し、「地域医療に貢献する」のはもちろんですが、病気を治療し、患者さんに「満足」していただくだけではなく、さらに「納得」して「満足」していただく、ということを目標として日々の診療を行っていきたいと、考えております。

わたしたちは患者さんひとりひとりの声に耳を傾け、「眼の症状」の原因をていねいに探っていきたいと思います。そして、美しい景色を再び楽しむお手伝いをさせていただければ、幸いです。



まゆずみ眼科医院

院長

**黒 晃恭**

### 診療科・病院案内



#### 眼科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(8:45~12:30)	●	●	●	/	●	●	/
午後(15:00~18:00)	●	●	●	/	●	●	/

● 木曜・日曜、祝祭日は休診です

群馬県高崎市日高町403-2

TEL: 027-388-8461

当院は白内障手術のほか、ドライアイ、緑内障などの一般診療に加え、神経眼科や近視進行抑制にも力を入れています。

## 佐藤医院

### 院長あいさつ

私達は患者さまに信頼・信用していただくことを心掛けております。

そのためには、第一にご来院の理由をよくお聞きしてから、身体が現在どういう状態なのか、どうなっていったら健康を保てるのかを、しっかりとお調べします。診断の結果をより分かりやすくご説明し、よく相談して方針を決め、その上で治療させていただいております。絶対に諦めずに、最後まで納得のいく治療を目指します。

佐藤医院

院長

**佐藤 則之**

### 診療科・病院案内



#### 内科・糖尿病内科・アレルギー科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00~13:00)	●	●	●	●	●	●	/
午後(15:30~18:00)	●	●	●	/	●	/	/

※ 午前診療終了時間によって午後診療開始が遅くなる場合がございます。

群馬県北群馬郡吉岡町下野田811 TEL: 027-954-2756

当院では一般内科をはじめ、糖尿病と甲状腺を診察しております。血圧脈波検査・頸動脈エコー検査・眼底カメラ等の精密検査も実施可能となっております。

予防接種では、帯状疱疹ワクチンや麻しん、インフルエンザなど18種類に対応しておりますのでお子様からご高齢の方まで接種可能です。

初診の申し込みはインターネットにて受け付けておりますので、お気軽にご来院ください。

# 須藤病院

## 院長あいさつ

当院は、昭和19年の開院以来、地域に密着し、地域の皆様に支えられて発展してまいりました。高崎・安中2次医療圏の中核病院である高崎総合医療センターとの間では、救急や外来患者様の紹介、転院搬送等において日々活発に連携させて頂いております。急性期治療のみならず、リハビリテーションや在宅医療、施設療養に至るまで、多様なニーズに対応し、患者様の人生に寄り添える病院を目指しております。どうぞ宜しくお願ひ致します。



須藤病院  
理事長  
**須藤 雄仁**

## 診療科・病院案内

**内科・外科・整形外科・眼科・脳神経外科  
皮膚科・消化器外科・呼吸器外科・乳腺甲状腺科  
形成外科・循環器内科・アレルギー呼吸器科  
リハビリテーション科・耳鼻咽喉科・泌尿器科**

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00~12:30)	●	●	●	●	●	●	△
午後(15:00~18:00)	●	●	●	●	●	○	△

○土曜日の午後は15:00~17:00となります。

※診療科により診療時間が異なりますので、ご確認ください。

群馬県安中市安中3532-5 TEL:027-382-3131

救急指定病院として年間600台前後の救急車を受け入れており、手術は緊急を含めて300件程度、一般病床は7対1の最高水準の看護体制を整えています。40名以上のリハビリ専門職(PT、OT、ST)が在籍し、入院、外来、在宅(訪問)を問わず、ご希望に応じていつでもリハビリテーションを受ける事が可能です。また、医療の必要性が高い長期入院の方には医療型療養病床を整備しております。

# さわだあや矯正歯科

## 院長あいさつ

2017年より歯列矯正専門クリニックを開業しております、院長の澤田綾と申します。

歯列矯正治療に対する患者様のご要望は様々です。お一人お一人のご心配やご要望をお聞きし、適切な治療方法をご提案いたします。

「矯正治療をやってよかった。」素敵な笑顔の自分に出会える日を楽しみに、不安や悩みも、一緒に乗り越えていきましょう。



さわだあや矯正歯科  
院長  
**澤田 綾**

## 診療科・病院案内

### 矯正歯科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(10:00~13:00)	●					●	△
午後(14:00~18:30)	●	★		★		●	△

△土曜日の診療は第2・4・5土曜日です。9:00~13:00/14:00~18:00

※第1・3土曜日は休診です

★火曜日、木曜日の診療は14:30~19:30

群馬県高崎市福島町739-22 TEL:027-368-0371

歯列矯正専門のクリニックです(一般歯科診療は扱っておりません)。

小児矯正、成人矯正、部分矯正、マウスピース型矯正、裏側ブラケット、外科的矯正治療など各種取り扱いがございます。

お子様の治療は、成長段階、歯の生え替わり、生活環境を考慮して治療方法をご提案いたします。中学生以降から大人の方の治療は、ご要望に合わせて治療方法や装置、費用等を詳しくご案内いたします。

まずは「矯正相談」にてご来院ください。ご予約はお電話にて承っております。

# セカンドオピニオンのご案内

当センターではセカンドオピニオン外来を実施しております。  
概要につきましては以下のとおりです。

## 01 対象患者さん

- 現在当センター以外の医療機関で診療を受けている患者さん、ご家族
- 現在の主治医（他医療機関）の診断及び治療方針について、当センター医師に参考意見を求め、患者さんご本人が自らの疾患をより理解し適切な診療を選択する等の為に、セカンドオピニオン外来の活用を望む方
- 主治医（他医療機関）からセカンドオピニオンを目的とした紹介状及びフィルム等の検査資料を当院に提供可能な患者さん、ご家族であることを要します（主治医にセカンドオピニオンを受けるための紹介状等をお願いすれば対応してもらえます）
- 相談者がご家族の場合は、原則として患者さんの同意を得た場合といたします

## 02 実施診療科 **【各科の専門医が対応いたします】**

内科、呼吸器内科、消化器内科、心臓血管内科、  
外科、乳腺・内分泌外科、心臓血管外科、呼吸器外科、  
脳神経外科、産婦人科、泌尿器科、眼科、放射線診断科、  
放射線治療科、歯科口腔外科



### 予約方法 〉 完全予約制 代表電話:027-322-5901

※代表にお電話を頂き、『セカンドオピニオン係』とお申し付け下さい

#### 【受付時間】 月曜～金曜 8時30分～17時の間

※事前にご予約電話を受け付け、担当専門医と日程調整を行った後に折り返し  
当センターより連絡させて頂きます

### 外来時間 〉 セカンドオピニオン外来時間 (診療科によって曜日は異なります)

月曜～金曜 13時30分から15時30分の間で調整

### 費用 〉 概ね30分 11,000円(消費税込み)

※2025年6月1日から

## セカンドオピニオンとは

セカンドオピニオンとは現在の自分の病状や治療方針について他の医師の意見を求めることがあります。

医療が進歩してさまざまな治療法が生まれています。

その結果、医師によって病気に対する考え方方が違うことや、病院によって医療技術や診療の質に差があることも考えられます。治療法について具体的な比較ができ、より適した治療法を患者さん自身が選択することができます。

当センターでは、よりよい治療法を患者さん自身が選択できるように、セカンドオピニオンを積極的にお勧めしております。

## セカンドオピニオン 外来担当表

科名	医師名	専門	曜日
内科	佐藤 正通	内科全般、血液内科	火
呼吸器内科	中川 純一	呼吸器全般	火、金
消化器内科	長沼 篤 増田 智之	消化器病一般、肝臓病 食道、胃、大腸	随時
心臓血管内科	広井 知歳 太田 昌樹 福田 延昭	狭心症・心筋梗塞の治療（カテーテル治療） 不整脈一般 心不全、弁膜症	金 水 木
外科	坂元 一郎 家田 敬輔 平井 圭太郎 宮前 洋平	消化器外科全般 上部消化管 肝臓、胆のう、膵臓 下部消化管	水 水 水 水
乳腺・内分泌外科	鯉淵 幸生 高他 大輔	乳がん全般・甲状腺外科 乳がん全般・甲状腺外科	随時 随時
心臓血管外科	小谷野 哲也	心臓血管の外科治療	火、木、金
呼吸器外科	伊部 崇史 高坂 貴行	肺がん、縦隔腫瘍、呼吸器外科全般 肺がん、縦隔腫瘍、呼吸器外科全般	木 火
脳神経外科	田中 志岳 佐藤 晃之	脳腫瘍 血管障害	月 金
産婦人科	伊藤 郁朗	婦人科腫瘍	月、火、金
泌尿器科	柴田 康博	泌尿器科全般	火
眼科	土屋 明	眼科全般（眼腫瘍を除く）	水、木
放射線診断科	根岸 幾 佐藤 洋一	画像診断CT・MR中心 画像診断CT・MR中心	木 火
放射線治療科	永島 潤	悪性疾患の放射線治療	
歯科口腔外科	稻川 元明 柴野 正康	口腔顔面痛 口腔外科全般、顎変形症、インプラント	火、水、木、金 月、火、木、金

2025年4月1日現在

# 外来診療担当表

当センターは、地域医療支援病院として運営しております。  
かかりつけ医の先生からの紹介状をご持参願います。

	月	火	水	木	金
総合診療科・内科	佐藤 正通	佐藤 正通 予約のみ	佐藤 正通 (田村 耕成)	佐藤 正通 (合田 史)	佐藤 正通
栄養食事指導外来		佐藤 正通			
腎臓・膠原病リウマチ内科	<交代制> 午前:新患 午後:専門外来	伍井 友哉 第2,4週午前 星野 晶子 第1,3,5週午前 中里見 征央 午後	渡辺 光治 午前	伍井 友哉 午前 渡辺 光治 午後	中里見 征央 午前
血液内科	(三井 健揮) 午後				
内分泌代謝内科	渋沢 信行	戸塚 淳 (植原 正也)	植原 良太 戸塚 淳 午前	渋沢 信行 午後	渋沢 信行 植原 良太
脳神経内科	平柳 公利 清水 千聖	平柳 公利	清水 千聖 佐藤 星矢	柴田 真	木部 朱理
呼吸器内科	中川 純一 (井上 俊) 午前	細野 達也 倉島 優理亞	小林 頂 (田口 浩平)	中川 純一 若松 郁生	細野 達也 根生 明季 (田口 浩平) 午前
消化器内科	長沼 篤 安岡 秀敏 上原 早苗 成清 弘明 (石原 弘) 午後	星野 崇 鈴木 悠平 佐野 希望 成清 弘明 午前	柿崎 曜 安岡 秀敏 増田 智之 井戸 健太 午前	長沼 篤 増田 智之 鈴木 悠平 齋藤 董 (石原 弘) 午後	上原 早苗 (紹介のみ) 佐野 希望 書上 愛 田中 翠 午前
上部内視鏡検査	星野 / 増田 / 書上	安岡 / 増田 / 齋藤	上原 / 佐野 / 成清	上原 / 佐野 / 成清	長沼 / 鈴木 / 井戸
心臓血管内科 (午前)	太田 昌樹	高橋 伸弥	広井 知歳	福田 延昭	小林 紘生
新患外来(午前)	村田 智行	大駒 直也	羽鳥 直樹		柴田 悟
不整脈外来(午後)	高橋 伸弥	柴田 悟	村田 智行	羽鳥 直樹	大駒 直也
心不全総合外来(午後)	太田 昌樹		太田 昌樹		小林 紘生
ペースメーカー外来(午後)		高橋 伸弥			太田 昌樹 第2,4週
精神科	山崎 雄高 午前	山崎 雄高 午前	山崎 雄高 午前	山崎 雄高 (井田 逸朗) 午前	山崎 雄高 午前
小児科	五十嵐 恒雄 新井 修平 溝口 史剛 山下 真沙美 午前	五十嵐 恒雄 倉田 加奈子 溝口 史剛 新井 修平 田口 未奈 前原 利勝 午前	五十嵐 恒雄 倉田 加奈子 佐藤 幸一郎 尾形 詩音 (滝沢 球己) <乳児健診> 午前	小笠原 聰 倉田 加奈子 野村 美緒 佐藤 幸一郎 春日 夏那子 (浅見 雄司) 八木 龍介 午後	五十嵐 恒雄 小笠原 聰 佐藤 幸一郎 八木 久子 (高橋 駿) 第2,4週
小児外科	(西 明・高澤慎也) 第1,3週午後	(西 明・高澤慎也) 第4週午後			
外科 (消化器)	坂元 一郎 午前:通常 / 午後:肝胆脾専門外来 鈴木 雅貴	小川 哲史 午前	家田 敬輔 午前:通常 / 午後:上部消化管専門外来 大曾根 勝也	平井 圭太郎 午前:通常 / 午後:肝胆脾専門外来 新井 茉々花	宮前 洋平 内藤 稔山
栄養サポート外来		真木 茂雄			
禁煙外来	小川 哲史 午前				
ストーマ外来	小川 哲史 午後		第2,4週午後・予約	予約	

## 01 外来診療受付時間

8:30~11:00まで

(予約の場合は最終予約時間まで)  
※再来受付機は8:00から受付しています

- 紹介状をお持ちの方、紹介事前予約の方は、1番:紹介状をお持ちの方・地域医療連携窓口で受け付けております。
- 当センター受診にはかかりつけ医の先生からの紹介状をご持参ください。紹介状をお持ちでない方は、診察をお受けできない場合や、長時間お待ちいただく場合がございます。
- 受診時にはお薬手帳、薬剤情報提供書または飲んでいるお薬をご持参ください。

## 02 休診日

- 学会等により、休診または医師が交替する場合があります。院内掲示もしくはこちらの二次元コードよりご確認ください。



地域医療支援・  
連携センターから  
地域の先生へお願い

当センターへの紹介の際は、  
地域医療支援・連携センターを通した  
事前予約にご協力下さい。

令和7年12月5日現在

	月	火	水	木	金
泌尿器科	井上 雅晴 栗原 聰太 大屋 裕 午後	柴田 康博 栗原 聰太 大屋 裕 午後	交代制	柴田 康博 井上 雅晴	交代制
疼痛緩和内科 看護外来	午前・午後	田中 俊行 午前・午後	田中 俊行 午前・午後	田中 俊行 午前・午後	田中 俊行 午前・午後
乳腺・内分泌外科	鯉淵 幸生 本田 周子 午前 午前	鯉淵 幸生 高他 大輔 午前	鯉淵 幸生 高他 大輔 午前	(中澤 純子) 交代制 午前:予約	高他 大輔 午前 本田 周子 午前 第1,3,5週午前 交代制 第2,4週午前
	<手術日>	本田 周子	本田 周子	<手術日>	<手術日>
心臓血管外科	<手術日>	交代制 午後	<手術日>	小谷野 哲也 午前 羽鳥 恭平 午前	茂原 淳 午前
呼吸器外科	<手術日>	伊部 崇史 第1,3週午前 高坂 貴行 第2,4週 牛久保 陸生	<手術日>	伊部 崇史 午前 高坂 貴行 午後 牛久保 陸生	<手術日>
整形外科	荒毅 信太晃祐 茂木智彦	大澤敏久 大島淳文 市川景一 午前	荒毅 信太晃祐 一ノ瀬剛 市川景一 午前	新井 厚 午後 茂木智彦 <手術日>	大澤敏久 一ノ瀬剛 大島淳文
骨粗鬆症外来		新井 厚 午後			
形成外科	交代制 午後	正田晃基 角田 彩 午後	正田晃基 第1,5週午前 角田 彩 第2,3,4週午後 高井 美那 午後	角田 彩 午前 高井 美那 午後	正田晃基 午前 <手術日> 午後
脳神経外科	田中志岳	連携枠 午前	<手術日>	常岡明加	佐藤晃之
皮膚科	交代制	岡田悦子	岡田悦子	中島理子 (井上千鶴)	岡田悦子
産婦人科	伊藤郁朗 黒住未央 東杏莉	青木宏 黒住未央 高本悠介	<産後健診> (井上直紀)	太田康裕 (金井眞理)	伊藤郁朗 青木宏 東杏莉
遺伝性腫瘍外来				伊藤郁朗	
眼科	土屋 明 笠井 健一郎 <手術日>	土屋 明 笠井 健一郎 <手術日>	土屋 明 笠井 健一郎 <手術日>	土屋 明 笠井 健一郎	土屋 明 笠井 健一郎
眼形成眼窩外科	高橋 克昌	岡宮智史	<手術日>	高橋 克昌	高橋 克昌
耳鼻咽喉科頭頸部外科	岡宮智史			岡宮智史	
放射線治療科	永島 潤 田村 翠	永島 潤 田村 翠	永島 潤 田村 翠	永島 潤 田村 翠 (井上徹朗) 午前	永島 潤 田村 翠 (井上徹朗)
歯科口腔外科	柴野 正康 田中 斎	<手術日>	柴野 正康 田中 斎	柴野 正康 午後	<手術日>
新患外来	田中 斎		柴野 正康 午前	田中 斎	
歯科(歯科麻酔) 摂食嚥下・口腔ケア外来	稻川 元明 (倉持 真理子) 第1,3,5週のみ	稻川 元明 (倉持 真理子) (荒井亮・辻野啓一郎) 第2,4週のみ	稻川 元明 (倉持 真理子)	稻川 元明 (倉持 真理子)	稻川 元明 (倉持 真理子)

( ) の医師は非常勤です。

### 03 予約について

当院は「医療機関からの紹介患者事前予約制」を  
とさせていただいております。

医療機関様にはお手数をおかけしますが、予約の際には「事前予約申込書」に必要事項を記載し、地域医療支援・連携センターへFAXにてご依頼ください。折り返しお電話で予約日時の連絡をさせていただきます。

※分娩希望についてはこの限りではありません。

※心臓血管内科は平日8:30~11:00までに紹介状を持参のうえ来院していただきますと当日受診が可能です。

※消化器内科で早めの対応が必要な患者さんは平日11:00~15:00までに紹介状を持参のうえ来院していただければ対応させていただきます。(予定での紹介が可能な患者さんは地域医療支援・連携センターを通しての予約をお願いします。)

### 04 連絡先

高崎総合医療センター内 地域医療支援・連携センター

医療機関専用ダイヤル: 027-322-5835 《平日 8:30~18:30 / 土曜日 8:30~17:15》  
FAX: 027-322-5925 《FAXは24時間受け付けています。お返事は翌営業日になります》

# 院長開話

vol.55

## 「祈りの空間」 運慶展 2025

院長 小川 哲史



先月、上野の国立博物館で開催された運慶展 2025 に行ってきました。大変な人気で入場者は 30 万人を突破したそうです。今回の運慶展は、興福寺の北円堂におさめられている本尊の弥勒如来坐像、両脇に控える無著と世親菩薩立像、そしてかつては北円堂に安置されていたと言われる四天王立像の、いずれも運慶作と言われる 7 つの国宝の仏像を展示し、鎌倉時代の当時の北円堂を再現した画期的な企画でした。北円堂は通常は非公開なこともあります、まさに夢のような運慶の「祈りの空間」と言えるものでした。

運慶の仏像はいわゆる優美な仏像ではなく、鎌倉時代の武士の気風を背景とした肉感的で躍動感あふれる仏像です。今回展示されている無著像と世親像は、インドの古代の高僧をモデルとした肖像彫刻で、他に例を見ないような独創性があり、運慶晩年の最高傑作とされています。その表情や全体のたたずまいは、静謐でありながら内面の精神が見事に表現されていて、特に内側から水晶で作ったレンズをはめ込む技法で創られた玉眼は、見る角度により様々なことを訴えかけてきて、まるで生きているようです。二人ともに慈愛に満ちた眼ですが、無著はやや右前下方を見ており、その眼はわずかに涙をたたえ潤んでいるようで、世の無常を眼の中に宿しているように見えます。一方、世親ははるか遠くを見つめ、何かを語り訴えかけているように見えます。そして二人の微妙に異なる後ろ姿。首から肩、やや丸みを帯びた背中にかけて、確かな生命力とともに、重ねてきた年月による老いや疲れ、深い哀愁のようなものを感じます。単なる写実や理想像を超越して、内在する普遍的な精神を表現し、そこに兄と弟の個性を異なるものとして造り分けた運慶の技術。まさに唯一無二、世界に誇る日本の国宝の中の国宝だと思います。

さて、夏目漱石に『夢十夜』という作品があります。この作品は「こんな夢を見た」で始まる漱石の 10 の短編からなる作品集で、その「第六夜」に運慶が登場します。「運慶が護国寺の山門で仁王を刻んでいる」という評判だから、散歩ながら行って見ると、」で始まり、いきなり明治時代に運慶を登場させます。運慶は山門の前で一心不乱に像を刻み続けており、その様子は委細頓着なく鑿と槌をふるっていて、「厚い木屑が槌の声に応じて飛んだと思ったら、小鼻のおっ開いた怒り鼻の側面が忽ち浮き上がる、」よくあんな無造作なやり方で思うように彫れるものだと感心していると、ひとりの男が「なに、あれは眉や鼻を鑿で作るんじゃない。あの通りの眉や鼻が木の中に埋っているのを、鑿と槌の力で掘り出すまでだ。まるで土の中から石を掘り出すようなものだから決して間違うはずはない」。そんなものかと、家に帰って自分も彫ってみたが「不幸にして、仁王は見当たらなかった。ついに明治の木にはとうてい仁王は埋まらないものだと悟った。それで運慶が今日まで生きている理由もほぼ解った。」で終わります。さすが、漱石です。この小作品にはいろいろな意味が込められています。

昔から神社や仏閣などが好きで、これまで建築や庭園などに興味がありました。運慶が鎌倉時代の仏像に興味が出てきて、機会があれば仏像を見に行くようになりました。特別な信仰心や感受性がないためでしょうか、如来や菩薩よりも天部や高僧、特に奈良時代と鎌倉時代の仏像に惹かれます。興福寺の阿修羅像などの八部衆と十大弟子、東大寺戒壇院の四天王、新薬師寺の十二神将など奈良時代のいわゆる天平文化の仏像は、写実的で迫力があるが非常に繊細で美しい。そして鎌倉時代、運慶の無著と世親像や八大童子、運慶の三男である康弁の天燈鬼立像と龍燈鬼立像、東大寺の重源上人座像(快慶作。運慶作とも?)などの慶派の仏像は、実にユニークな発想でダイナミックな生命力にあふれています。どちらの時代の作品も見るたびに感動し圧倒されます。運慶をはじめこのような仏像を残してくれた仏師たち、そしてそれらを命がけで守ってきた名もなき先人達には、心からの感謝と畏敬の念を抱きます。

(12月 12日)

## Information

### 行事などのお知らせ

#### 第60回地域連携症例検討会

消化器内科・外科領域疾患の診断と治療の連携

日時：2026年1月29日(木)  
18:45～20:00

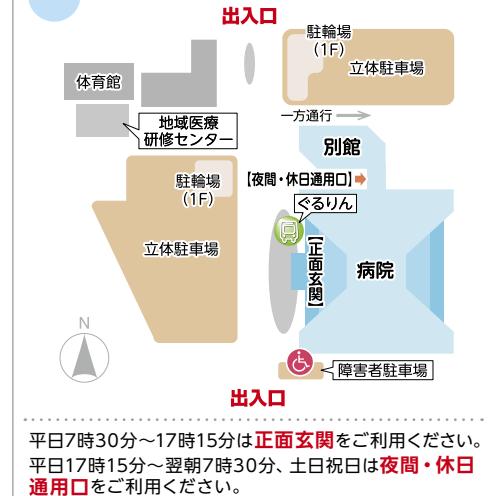
演者：高崎総合医療センター  
内科系診療部長 長沼 篤  
外科系診療部長 坂元 一郎  
対象：医療従事者  
高崎総合医療センターよりWEB配信  
※申し込み必要

#### 第156回キャンサーボード

日 時：2026年1月29日(木)  
18:00～

診療科：泌尿器科  
会 場：高崎総合医療センター  
大会議室  
対 象：医療従事者  
※申し込み不要

### 高崎総合医療センター案内図



平日7時30分～17時15分は正面玄関をご利用ください。  
平日17時15分～翌朝7時30分、土日祝日は夜間・休日通用口をご利用ください。



独立行政法人国立病院機構  
高崎総合医療センター

登録医の先生方からのご寄稿・ご意見をお待ちしております。  
地域医療支援・連携センターまでご連絡をお願い致します。

電話 027-322-5835 (医療機関専用ダイヤル)

ホームページより本冊子のバックナンバーをご覧頂けます

<https://takasaki.hosp.go.jp/kouhoubackno.html>

検索



Facebook



Instagram